

来週の「売り物」記事はこれ



2012年9月7日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

大型ルポシリーズ「S（ストーリー）」

インドネシア・カリマンタン島の「夜と霧」 オランウータン「虐殺の現場」

朝刊 9日（日）



かつてボルネオ島と呼ばれたインドネシア・カリマンタン。マレー語で「森の人」を意味するオランウータンの生息地として知られます。昨年、この地で約700頭ものオランウータンが「虐殺」されているという、ショッキングなデータが民間の環境団体から公表されました。その半数以上が「食用」として殺されているという内容でした。インドネシア政府がオランウータンの保護に乗り出しているなか、果たして、事実なので



しょうか。新聞協会賞を受賞したベテラン記者が、秘境カリマンタンのジャングルの奥へ、奥へと入りましました。そこで見たものとは――。

日曜朝は『S』で始まる――。ご期待ください。

大反響小説「東京プリズン」著者・赤坂真理さんに聞く

「敗戦を境に失われたものの重み」

夕刊特集ワイド面 10日（月）



戦争と戦後処理は日本人に何をもちたらし、何を失わせたのか――。小説「赤坂プリズン」でこの問いに挑んだ作家の赤坂真理さん（48）＝写真。今、社会は震災後の喪失感や閉塞感に覆われ、領土問題を巡る近隣国との緊張も高まっている。「私たちの生きづらさと戦争、戦後は深く関わっている」と喝破する赤坂さんの言葉に、壊れた「今」を立て直すヒントがある。

「こうのとりの追って」第5部

くらしナビA面 12日（水）から連載

シリーズ第5部は「妊娠と出産の基礎知識」をテーマに、5回にわたり連載します。ヨガなどを通して妊娠・出産に備える「妊活」や、晩婚化に伴う「卵子の老化」、妊娠中の激務で起きる「社会的流産」などを取り上げます。胎児への栄養を考慮した健康管理や、さまざまな分娩方法も紹介します。



食ウオーク～じゃこカツ くらしナビB面 11日(火)



全国のご当地グルメを訪ねる人気コーナー。今回は、愛媛県伊方町の「じゃこカツ」です。伝統の練り物をアレンジし、魚のすり身にタマネギ、ゴボウを合わせ、フライにしました。子どもからお年寄りまで楽しめる、どこか懐かしい味。かぶら漬のピクルスと合わせた「じゃこカツバーガー」も人気です。

マンションを木造リフォーム くらしナビB面 13日(木)

鉄筋造のマンションも、木造風に内装をリフォームできます。兵庫県明石市の男性は中古マンションを購入し、吉野スギの全面板張りに床を改装。壁もビニールクロスをはがし、土に塗り替えました。温もりのある快適な空間をつくるため、遮音対策などの注意点も紹介します。



シリーズインタビュー「時代を駆ける」

「こわれ者の祭典」代表 月乃光司さん 11日から



心身障害者が自分を表現するパフォーマンス集団「こわれ者の祭典」代表の月乃光司さん(47) =写真=を取り上げます。月乃さんは、元アルコール依存症患者で、自分の病気や生きづらさに苦しんだ日々をつづった自作詩などの絶叫朗読をしています。障害や病をありのままに受け入れ、さらけ出すことで、生きる力に変えていこう——。そんな思いで、詩を叫び続け、祭典は20周年を迎えました。

— WBC「不参加撤回」の背景を探る —

運動面「インサイド」 11日から連載

野球の世界一決定戦といわれるワールドベースボールクラシック(WBC)の第3回大会(来年3月)で、運営方法などへの不満から7月に不参加決議をしていた労組日本プロ野球選手会は4日、この決定を撤回して参加することを発表しました。日本の大会3連覇を楽しみにしていたファンにとっては、うれしい決定です。しかし、選手会が指摘していた不公平な状況は根本的に解消されたわけではありません。米大リーグが実質的に主催する大会には、いびつな部分も目立ちます。11日からの運動面連載「インサイド」では、紛糾した背景や参加に転じた選手会の動きなどを解説します。

